

1 計画の位置付けおよび期間

(1)計画の位置付け

- ・知事が定める「教育に関する大綱」の行動計画
- ・教育基本法に基づく、本県の教育振興のための施策に関する基本的な計画

(2)期間 令和7(2025)年度～令和11(2029)年度(5年間)

2 教育に関する大綱 (R6.10.28改定)

(1)基本理念

一人ひとりの個性が輝く、ふくい未来を担う人づくり
～子どもが主役の「夢と希望」「ふくい愛」を育む教育の推進～
こどものためにアクション！

引き出す教育

楽しむ教育

ふるさと教育

(2)目指す人物像

- ①個性を発揮し、自らが思い描く人生を切り拓くために挑戦し続ける人
- ②多様な人々の存在を認め、協働して新たな価値を生み出す人
- ③ふるさとや自然を愛し、いつどこにいても社会や地域に貢献する人

(3)伸ばすべき力

- ①学力・体力 ②探究力 ③共感力・対話力 ④キャリア形成力 ⑤挑戦力

(4)基本的な施策の方向性

方針1 自らと福井の将来につなげる学びの推進

方針2 誰一人取り残されず、個性が尊重される学びの推進

方針3 人生を楽しく豊かにする学びの推進

方針4 基本となる環境づくり

3 計画の具体的な施策(概要)

方針1 自らと福井の将来につなげる学びの推進

- 目的** ・課題の発見・解決や他者との協働など、**未来を切り拓いていくための資質・能力**を育む
・**地域の未来と自らの将来を考える**機会を増やし、一人ひとりの**将来の夢や希望**を育む

- | | |
|---------------------------|--|
| (1)確かな学力と探究力の育成 | <ul style="list-style-type: none">・デジタル教材など授業用・自学用ソフトの活用を徹底し、教育DXによる学びの変革を推進・全高校が参加する探究フォーラムの開催等、「探究的な学び」の先進モデル地域として深化・柔軟でクリエイティブな発想力やデザイン思考を育む学びの推進・AI・ICTなどデジタル技術を活用する力や情報活用能力・メディアリテラシーの育成 など |
| (2)豊かな心と健やかな体の育成 | <ul style="list-style-type: none">・道徳教育やポジティブ教育等、お互いを尊重し合う心や自己肯定感を育む学びの推進・電子書籍や点字図書等、多様な子どもたちの読書機会の確保・野外教育活動実施団体と連携したアウトドア教育の推進・地場産食材を使用した学校給食等による食育の推進 など |
| (3)多様な人々と協働する力の育成 | <ul style="list-style-type: none">・「全国高校生プレゼン甲子園」等、福井発のプレゼンテーション教育の拡充・海外留学や受入れ等の相互交流拡大など、グローバル教育を充実・SDGsの観点から、地球環境問題等の世界共通の課題についての学びを推進 など |
| (4)ふるさとの未来と自らの将来を思い描く力の育成 | <ul style="list-style-type: none">・自分の将来や生き方を考える機会を提供する「ライフデザイン教育」の推進・「地域デザイン講座」や地元OBとの交流等による、「地元就職・地元進学」の意識醸成・「大学進学サポートセンター」における県内大学進学に向けた講座等の実施・地域住民と協働する体験学習等によるふるさと教育の推進 など |
| (5)幼小中高大のトータル教育の推進 | <ul style="list-style-type: none">・幼小の接続カリキュラム拡大等による、0～18歳までの「ふくい18年教育」の拡充・地域の高校と市町・小中学校の交流・連携を促進 など |

方針2 誰一人取り残されず、個性が尊重される学びの推進

- 目的** ・全ての子どもが**安心して学ぶことのできる居場所**をつくる
・特別支援教育の充実など、**子どもの多様性に応じた学びと環境**をつくる

- | | |
|------------------|---|
| (1)安心して学べる場の充実 | <ul style="list-style-type: none">・子どもが学校に行きたくなる楽しい授業づくりや学校行事の実施・「校内サポートルーム」の設置拡充や民間フリースクールとの連携等、多様な居場所づくり・「心の健康観察」等を活用し、子どもの心境や生活環境の変化を早期把握・学校・家庭・地域関係者が連携した、いじめへの組織的な対応・定時制・通信制高校において、個別最適な学びやキャリア教育を推進・義務教育の学び直しの場として県立夜間中学を開設 など |
| (2)特別支援教育の推進 | <ul style="list-style-type: none">・支援を要する子どもへの就学前から小中高へと発達段階に応じた切れ目ない支援の強化・特別支援学校と地域の交流・共同学習等を通したインクルーシブ教育の推進・職業スキル向上や地域交流イベント等、社会参加・就労に向けた支援 など |
| (3)医療・福祉分野との連携強化 | <ul style="list-style-type: none">・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの配置拡充や教員研修の充実・児童虐待の防止、不登校対策の充実に向けた組織的な連携の推進 など |

方針3 人生を楽しく豊かにする学びの推進

- 目的** ・生涯学び続けることの楽しさを伝え、**さまざまな学びの機会を提供**する
・**子どもたちが文化芸術・スポーツに親しむ機会**を充実する

- | | |
|-----------------------|--|
| (1)生涯学習の振興 | <ul style="list-style-type: none">・福井の目指す将来像や魅力を学ぶ「ふるさと未来講座」等、生涯学習を実践型へ変革・SDGs活動の推進等による、若い世代の社会教育への参加促進・県立図書館の電子図書導入等、地域における学びの拠点の機能強化 など |
| (2)文化芸術・スポーツ活動の充実 | <ul style="list-style-type: none">・持続可能な文化・スポーツ活動に向けた、中学校の部活動地域移行の推進・キャリア講座等、文化芸術系の進路を目指す生徒への支援の充実・競技体験会やトップアスリート育成プログラムの開催等、スポーツ分野人材の発掘・育成・「福井の文化財を未来へプロジェクト」による文化財の保存・継承・魅力発信の推進 など |
| (3)家庭や地域と一体となった教育力の向上 | <ul style="list-style-type: none">・学校運営支援員等の活用等、地域と一体となった教育活動の充実・親の学び合いプログラム「親はぴトーク」の開催推進等による、家庭教育への支援充実 など |

方針4 基本となる環境づくり

- 目的** ・**働きがいと働きやすさを両立**する職場環境をつくり、**教職の魅力を広く発信**する
・子どもたちの多様なキャリア形成を促す、**特色のある魅力的な学校**をつくる

- | | |
|-----------------------------|--|
| (1)「ふくいの教育」の魅力発信 | <ul style="list-style-type: none">・教職員の創意工夫を顕彰する「ふくい教育チャレンジアワード」の創設・専任スタッフ配置等による教員や子どもの生き生きとした姿の発信 など |
| (2)教職員一人ひとりを大切にする「働き方改革」の推進 | <ul style="list-style-type: none">・小学校教科担任制や中学校の生徒指導担当教師等、教員確保・拡充・「産育休等代替教職員」の事前配置等により、男性教員等の育休取得を促進・教員免許を持つが教職には従事していない人材等、新たな人材を確保・学校行事の精選等による業務削減、校務DXによる業務効率化の推進・複数で子どもを見守るチーム担任制等、チームマネジメントの推進 など |
| (3)特色のある魅力的な学校づくり | <ul style="list-style-type: none">・SSH・DXハイスクールなど特色ある学びの推進、地域拠点校として高校の一層の魅力向上・産業教育フェアの拡充等、小中学校に対し職業系高校の魅力発信を強化・タブレット端末の更新、県立学校の情報ネットワーク環境拡張等、教育DXの環境充実・県立高校のメイン体育館への空調設置や洋式トイレ化、バリアフリー化等の計画的な推進 ¹・義務教育学校の設置など新たな小中学校のあり方検討、統合時の教員加配など支援 など |